

(研究機関の名称：広島市立広島市民病院)

## 現在、当院外科部で実施している研究へご協力をお願い

### 1. 研究課題名

観音開き法再建を用いた腹腔鏡下噴門側胃切除後の機能評価

### 2. 対象となる方

2006年1月～2018年12月に当院外科で胃癌に対して胃切除を受けられた患者さん

### 3. 研究の目的

観音開き法再建を用いた腹腔鏡下噴門側胃切除後の術後機能、QOL、栄養状態を評価して報告する

### 4. 研究期間

2019年12月（倫理審査委員会承認後）～2020年12月31日（予定）

### 5. 研究に使用する情報の種類

診療情報等：診断名、年齢、性別、胃癌の治療歴、血液検査などの周術期データ、手術時間などの手術記録情報、手術ビデオ 等

### 6. 研究組織

当院のみでの研究になります。

### 7. 研究責任者

広島市立広島市民病院外科 副部長 久保田 哲史

### 8. お問い合わせ先

この研究は、広島市立広島市民病院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

この研究に使用する情報は匿名化処理を行い、患者さんを特定できないようにしたうえで使用します。

また、患者さんを特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表する予定です。

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、情報をこの研究に使用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒730-8518 広島市中区基町7番33号

電話 (082) 221-2291 (代表)

広島市立広島市民病院外科 久保田 哲史